

京都府幼児教育センターの

# 幼児教育アドバイザー

を活用して、保育・教育と一緒に考えてみませんか？

保育計画の立て方について  
アドバイスがほしい

園の環境の工夫について  
アドバイスがほしい

特別な配慮を必要とする園児への  
関わり方について、専門的な  
意見をききたい

絵本の環境づくりについて、専門  
的な意見をききたい

子どもの発達に適した  
運動遊びについて知りたい

ドキュメンテーションの  
作り方の工夫について教えてほしい

実際の保育を見て、子ども  
への関わり方についてアド  
バイスがほしい

食具の使い方についてアドバ  
イスがほしい

ICT機器の効果的な使い方につ  
いて知りたい

外部の研修にはなかなか行けないか  
ら園内・所内研修を充実させたい

☆「特定の専門分野に係る幼児教育  
アドバイザーによる支援」へ

このような時、京都府幼児教育センターへ依頼をしていただければ、幼児教育アドバイザーがみなさんの園・所へ出向き、日々のお悩みに対して助言をしたり、幼児教育についての研修会で講師を務めたりします。

## 幼児教育アドバイザー派遣イメージ

### パターン①

京都府幼児教育センター

幼稚園・保育所・認定こども園

助言

アドバイザーさんに助言して  
いただいたことを基にすぐに明日実  
践してみよう！

### パターン③【研修会等講師】

研修会

園・所内研修や幼  
児教育・保育関係  
団体主催の研修会  
での講師を行いま  
す。

### パターン②

アドバイザーさんの助言  
に基づいて工夫してみた  
けど、改善されたかな？

もう一度アドバイザーさんに  
来てもらいたいけど、年に何回も  
派遣要請してもいいのかな？

1年間を通して計画的に  
訪問・助言をしてほしいな。

1施設年間6回以内  
の派遣が可能です。  
詳しくは実施要項をご覧ください  
※派遣要請状況により御希望  
に添えない場合がございます。

## 支援内容の具体例

- 保育参観を通して子どもとの関わり方や言葉づかいについて助言
- 環境の工夫について助言（教材・教具を含む）
- 園経営（「全体的な計画」及び「教育課程」を含む）について助言
- 保育案や記録の書き方について助言
- 園・所内研修の計画・実施方法等について助言や園・所内研修での講師業務
- 小学校教育への接続についての助言
- 市町（組合）教育委員会、市町村、幼児教育・保育関係及び小中学校教育関係団体主催の研修会での講演、助言



☆電話によるフォローアップを行います。詳しくは**実施要項**をご覧ください。

### ●幼児教育アドバイザー【幼稚園長、副園長及び保育所長経験者（五十音順）】

- ☆大橋 美智子 アドバイザー（社会福祉法人心暖まる会認定こども園ひかりの森 顧問 元甲良町立甲良東保育センター園長）
- ☆狩野 理恵子 アドバイザー（元八幡市立八幡第二幼稚園 園長）
- ☆菅原 さと子 アドバイザー（幼稚園型認定こども園聖マリア幼稚園 園長）
- ☆千田 春美 アドバイザー（元久御山町立とうずみこども園 園長）
- ☆土橋 安子 アドバイザー（元亀岡市立幼稚園 園長）
- ☆中西 昌子 アドバイザー（元京都市立竹田幼稚園 園長 京都市教育委員会指導部学校指導課 参与）
- ☆西口 千鶴 アドバイザー（前八幡市立八幡第三幼稚園 園長）

### ☆特定の専門分野に係る幼児教育アドバイザーによる支援

上記アドバイザーに加え、乳幼児期の読書活動、健康・栄養・給食、運動遊び、生活習慣と健康、親子関係・家族支援・保育者支援の在り方、乳幼児の心・発達、子どもの身体表現、幼児の造形遊び、特別な配慮を要する幼児及びその保護者への支援、保護者・地域との関わり、教育相談・発達支援、運動機能・発達支援、保育保健、園内評価や園評価に係る支援、園評価システムの紹介、幼児教育施設におけるICT活用、防犯・安全等の専門家を幼児教育アドバイザーとして派遣いたします。詳しくは**実施要項**を御覧ください。

#### 派遣対象

府内の公私立幼稚園、保育所、認定こども園（京都市立を除く）  
市町（組合）教育委員会、市町村、幼児教育・保育関係及び小中学校教育関係団体主催の研修会

#### 派遣期間

原則として、5月～2月の平日（月曜日～金曜日）の午前9時～午後5時までの間

#### 派遣費用

派遣にかかる旅費、報酬等はいただきません。

#### 幼児教育アドバイザー派遣までの流れ

- |   |   |                        |   |
|---|---|------------------------|---|
| ①「幼児教育アドバイザー派遣依頼書」を原則希望日の2ヶ月前までに提出してください。 | ②幼児教育センターで日時や派遣する幼児教育アドバイザーを調整し、御連絡します。 | ③幼児教育アドバイザーを依頼先へ派遣します。 | ④事業実施後10日以内に「幼児教育アドバイザー派遣報告書」を提出してください。 |
|---|---|------------------------|---|

#### 【お問い合わせ先】

#### 京都府幼児教育センター

〒602-8570

京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町  
京都府教育庁指導部学校教育課内

電話番号：075-414-5672

FAX：075-414-5837

Mail：[gakkyou@pref.kyoto.lg.jp](mailto:gakkyou@pref.kyoto.lg.jp)

御不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

電話によるフォローアップもこちらの番号へおかけください。

（参考）

特定の専門分野に係る幼児教育アドバイザーによる支援

専門分野	主な内容
読書活動	○「本」や「読書」を通した保育の充実に関わる場面の助言・講演 <ul style="list-style-type: none"><li>・子どもの発達と本について</li><li>・保育者が乳幼児へ行う読み聞かせの場面について</li><li>・幼児教育施設での絵本の環境づくりについて</li><li>・読書活動を通した児童と幼児の幼小接続交流について</li></ul>
ICT活用	○幼児教育施設での効果的なICT機器の活用についての助言・講演 <ul style="list-style-type: none"><li>・ICT機器を使った園務運営・マネジメント改革</li><li>・働き方改革につながるICT機器の活用</li></ul>
健康 栄養 給食	○「食」「健康」に関わる保育の充実に向けて助言・講演 <ul style="list-style-type: none"><li>・子どもの食について（偏食・小食・噛んでいない子どもへの対応等）</li><li>・食具の使い方等について</li><li>・個々の成長発達に応じた離乳食の進め方について</li><li>・施設でのアレルギー食の対応について</li><li>・食育の進め方・食育計画について</li><li>・衛生管理・献立について</li></ul>
乳幼児の 運動遊び	○幼児の体力向上と自然に関わる保育の充実に向けて助言・講演 <ul style="list-style-type: none"><li>・運動遊びの実際と発達に応じた心弾ませる援助</li><li>・幼児期における運動の意義と運動遊びの実際（多様な動きの視点から）</li><li>・幼児期における自然遊びの意義と実際</li><li>・幼児期における野遊びの効用</li></ul>
特別な配慮を必要とする 幼児及びその保 護者への支援	○日本語の習得に困難がある幼児、保護者との関わりについて助言、講演 <ul style="list-style-type: none"><li>・保育者の幼児及び保護者への対応等について</li><li>・保育者に向けた親子の関わりについて</li><li>・幼児教育施設での、言語に関わる環境づくりについて</li></ul>
乳幼児の心・発 達・ 親子関係	○子どもの発達に関わる、保育の充実に向けての助言、講演 <ul style="list-style-type: none"><li>・乳幼児期の一般的な発達および遅れや問題について</li><li>・保育場面の観察による、子どもの発達の分析、助言</li><li>・保育者に向けた子どもの発達と親子の関わりの支援について</li><li>・絵本の読み聞かせが幼児やその家族にどのような影響を及ぼすかについて</li></ul>
親子関係・家族支 援・保育者支援	○親子関係や親への支援、保護者との関わりについての助言、講演 <ul style="list-style-type: none"><li>・保育者に向けた親子の関わりや育児不安等への家族支援について</li><li>・保育者間のコミュニケーションやストレスマネジメントについて</li></ul>
特別な配慮を必要とする 幼児及びその 保護者への支援	○子どもの発達に関わる、保育の充実に向けての助言、講演 <ul style="list-style-type: none"><li>・乳幼児期の一般的な発達および障害等による問題について</li><li>・保育者に向けた子どもへのかかわり方や発達支援について</li><li>・発達に困りのある子の保護者理解と保育における支援について</li></ul>
保護者・地域と の関わり	○子どもの主体的な活動を促す指導や家庭支援を通した、保育の充実に 関わる場面の助言、講演 <ul style="list-style-type: none"><li>・幼児期からのキャリア教育について</li><li>・保育者に向けた家庭支援について</li></ul>
子どもの 身体表現	○子どもの身体表現に関わる、保育の充実に向けて助言・講演 <ul style="list-style-type: none"><li>・身体表現あそびの実際と援助</li><li>・身体表現あそびの意義と子どもの育ち</li><li>・子どもとの身体での関わり</li><li>・身体表現あそびの実技講習</li></ul>
乳幼児期の生活 習慣と健康	○乳幼児期の生活習慣と健康についての助言と講演 <ul style="list-style-type: none"><li>・乳幼児期の一般的な発達について</li><li>・保育環境（保育室内外の配置、おもちゃの選び方、安全面等）全般に関する助言</li><li>・生活リズム改善のための保育プログラムの作成と家庭への啓発の仕方について</li></ul>



専門分野	主な内容
家庭支援の在り方	○児童福祉の観点から子育て、親育てについての助言と講演 <ul style="list-style-type: none"><li>・保育者に向けた家庭支援の在り方について</li><li>・生活困窮家族をどう見立て、支援を行うのかなどの助言</li><li>・虐待、ネグレクト等についての研修</li></ul>
環境づくり創造的な表現活動	○子どもの創造的な表現活動や園の環境づくりについての助言と講演、実践 <ul style="list-style-type: none"><li>・子どもたちの学びを深める環境づくりの助言や実践</li><li>・五感や気持ち、素材、道具を大切にした子どもの創造的な表現活動やプロジェクトについての助言や講演、実践</li><li>・アトリエ（子どもたちの学びの実験室）づくりの助言や講演、実践</li><li>・ドキュメンテーションを活用した学びの共有・普及についての助言や講演</li></ul>
保育保健	○園児の健康支援や環境づくり、子育てネットワークについての助言と講演 <ul style="list-style-type: none"><li>・園児の健康管理や健康教育、アレルギー児への対応や安全管理、医療的ケア児への支援について</li><li>・事故防止や安全対策、衛生管理等、健康な環境作りに関すること</li><li>・保育保健における看護職の役割と各種機関との連携の仕方について</li></ul>
幼児の造形遊び	○幼児期の造形遊び <ul style="list-style-type: none"><li>・いろいろな造形遊びと発達に応じた指導と援助</li><li>・幼児期における造形遊びの意義</li><li>・幼児の遊びの中で見られるさまざまな造形遊び</li></ul>
園評価に係る支援、評価システムの紹介	○幼児教育施設の園評価に係る支援、助言や評価システムの紹介 <ul style="list-style-type: none"><li>・幼稚園等が公開保育を実施し、外部の視点を導入するための助言</li><li>・自園の教育実践の質向上につなげていく学校評価実施支援システム「公開保育を活用した幼児教育の質向上システム」の普及活動</li></ul>
教育相談発達支援	○保育者に対する子どもの情緒・発達に関する相談やカウンセリング・助言、心理発達支援に係る講演 <ul style="list-style-type: none"><li>・子どもの情緒的課題・問題行動・発達課題等の子ども理解についての助言</li><li>・適切な保育・教育が受けられる配慮や家族への支援の在り方</li><li>・発達障害のある子どもへの早期の発達支援（アセスメント、関わり方、保護者対応）</li><li>・対象児支援のための関係機関（医療・福祉など）との連携の在り方</li><li>・保育者へのメンタルヘルスを中心とした心理相談</li></ul>
幼児教育施設の防犯・安全	○幼児教育施設における防犯対策や安全対策に係る助言や講演 <ul style="list-style-type: none"><li>・防犯アドバイザーによる施設の防犯相談、防犯診断、防犯設備設計</li><li>・防犯アドバイザーによる防犯講話など防犯啓蒙活動</li><li>・不審者対策や保育者の防犯に係る各種相談</li></ul>
運動機能・発達支援	○保育者に対する子どもの運動機能・感覚等に関する相談や助言、発達支援に係る講演 <ul style="list-style-type: none"><li>・子どもの発達と環境の課題を整理し、保育における関わり方等を助言</li><li>・保育参観による行動分析とカンファレンス（アセスメント、関わり方、保護者対応等）</li><li>・対象児支援のための関係機関（医療・福祉など）との連携の在り方</li></ul>